

令和5年度優良事業改善事例

事業番号	事業名	事業の内容	改善点の概要	選定理由		選定プロセス	省内展開の時期・方法
				選定基準	具体的理由		
003	諸外国の税制に関する調査	<p>経済のグローバル化への対応等が課題となる中で、諸外国が税制面でどのような制度を導入しており、またその実態がどのようになっているかを調査し、我が国の制度と比較検討を行うことで、我が国の税制の特徴を把握し、今後の税制の制度設計に資することを目的としている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各事業年度における課題とそれに対する調査委託内容を各アクティビティに具体的に置くことにより、それぞれの調査結果の活用に至るまで事業内容が「見える化」され、個別に効果検証することができるよう改善された。</li> </ul>	ウ 成果指標について、事業の効果を的確に測定できるような指標が設定されているため	<p>令和5年度レビューシートにおいて、各年度で実施した調査事案ごとにアクティビティを設定し、その効果を測定できるように短期・長期のアウトカムを設定する工夫を行ったことが評価できた。</p>	<p>財務省行政事業レビュー推進チーム（以下「チーム」という。）の事務局であり行政事業レビュー担当である大臣官房会計課とEBPM担当である大臣官房文書課で、行政事業レビュー実施要領第5部1（1）③ア～エを基準として、優良事業改善事例の候補事業を絞り込み、この中から政策立案総括審議官が表彰事業を選定し、チームの統括責任者（大臣官房長）が決定した。</p>	<p>レビューシート公表前のチーム会合において、各局課のレビュー担当者に対象事業及び選定理由等を共有し、省内展開を行った。</p>
021	税関監視艇整備運航経費	<p>税関では、貨物の水際取締りを実施するため、税関監視艇を活用し、海港における漁船等を利用した洋上取引などの密輸行為への対処及び抑止、沖合に停泊中の外国貿易船に対する臨船、離島等における情報収集等の業務を遂行している。これら業務を的確に遂行するためには、税関監視艇に係る適正な整備・維持管理をするとともに、必要な燃料の確保が不可欠であることから、税関監視艇の建造、法定検査及び修繕などの維持管理並びに運航に必要な燃料の調達を実施するものである。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アクティビティからアウトプット、アウトカムへのつながりが、事業目的の達成を意識した設定となっている。</li> <li>長期アウトカムに「覚せい剤の国内押収量における税関関与（水際押収量）率」を過去5年間の平均値以上とすることで事業の推進に異常があれば検知でき、本事業が水際取締りという役割を一定水準で保たれているか検証できるよう工夫・改善された。</li> </ul>	ウ 成果指標について、事業の効果を的確に測定できるような指標が設定されているため	<p>令和5年度レビューシートにおいて、活動状況の効果の検知ができるように、中期アウトカムでは不審事象等の前年度発見件数を、長期アウトカムでは覚せい剤の国内全押収量に占める水際押収量の割合を目標値に設定したことは評価できた。</p> <p>また、不審事象等の発生件数は能動的にコントロールできない中で、発見件数及び水際押収量の割合をアウトカムに設定することはチャレンジングとも考えられるが、安全・安心な国民生活を守るといった目的意識に根付いた自発的な目標であることも評価できた。</p>	<p>財務省行政事業レビュー推進チーム（以下「チーム」という。）の事務局であり行政事業レビュー担当である大臣官房会計課とEBPM担当である大臣官房文書課で、行政事業レビュー実施要領第5部1（1）③ア～エを基準として、優良事業改善事例の候補事業を絞り込み、この中から政策立案総括審議官が表彰事業を選定し、チームの統括責任者（大臣官房長）が決定した。</p>	<p>レビューシート公表前のチーム会合において、各局課のレビュー担当者に対象事業及び選定理由等を共有し、省内展開を行った。</p>